

矢口まゆ、日本初!?

大量のフリップで演壇からプレゼン!

台本の無い白熱の一時間

初めての一般質問でしたが、目で見て、耳で聞いて楽しめる議会にしたいという思いから、パワーポイントで作成したプレゼン資料を印刷し、大量のフリップにして壇上から話をしました。が、フリップが小さく録画や傍聴席からは何が書いてあるか確認できず…。次回からはなんとか大きなものを用意できたらと思います。(本当はプロジェクターを使いたいのですが、議場に無く、持ち込みもできないので…) 私が作成した資料を見たい方は、右記QRコードからご確認ください☆



「」の中は議場での発言です。*一部、文章を省略し分かりやすく整えています。
*一般質問は1時間。実際にはもっともっと皆さんにお伝えしたい内容があります。ぜひ、議会の録画配信や文字起こしされた全文もご確認いただければと思います。

現在、町田市ファミリーサポートセンター事業は、援助会員の自宅内のみで子どもを預かることとしているが、子どもセンター、公園、依頼会員の自宅などでも預かれるようにできないか。

最初の答弁が、かなり消極的な「今後の“研究”課題にしていきたい」と言うものだったため、私から議場で強く質問を繰り返し、最終的には「援助会員さんが依頼会員さんのご自宅でそういった保育をするところについては、また別にアンケートといますか聞き取りしたいと思います」という、具体的にどのようなアクションを起こすかという答弁をなんとか引き出しました。

議会豆知識

【「研究」と「検討」の違いとは?】

町田市議会の答弁では、「研究」と言うのはまだあまり積極的でない状況である事が多いようです。「検討」になると実現可能性もアップするようですので、そのあたりの予備知識があると議会ももっと楽しめるようになりますね☆



町田市の現在の保育施設内での事故防止の取り組みはどのようなものがあるか。

担当の課からは「認可保育園等には事故防止の取り組みに関する国の通知を各施設へ配付するとともに、毎月の園長会で事故防止の取り組みについて指導を行っている」という答弁が。それに対し「園長先生がどのような形で注意喚起をしているのか。例えば紙で張り出しているとか、朝のミーティングで話しているとか、そういったところはフォローしているのでしょうか。園長先生の伝え方によって、全ての園で同じだけの認識になっているとは思えない」と述べると、「認可を受けている保育園に関しては、そういった事故防止の対策はもう義務づけられております」との答弁。

それに対して、定期的に行っている園への訪問に関して、どんな事を調査しているのか尋ねると、「それぞれの園としての活動といますか、運営体制、そういったところがしっかりできているかというところでの訪問」だとの答弁が。

これらの答弁に対し私から以下のように現状を訴えました。「私が専業主婦のとき、子どもを連れて遊びに行った認可保育園で、大人の使うサイズのプラ

スティックのフォークをよちよち歩きの男の子がくわえて園で歩いていたんです。人気のある認可保育園でも、保育士さんが大分離れたところにいるのに、大人ぐらいのサイズのフォークをくわえている子がいるという事実が許せなくて、私、それで政治の勉強も始めたんですけれども…。私たち母親は、子どもたちが安全な施設にいなければ安心して楽しく働けないので、いま一度この“園として活動ができていないか”というほんわかした内容ではなく、新しいおもちゃを入れるときには、こういったガイドラインに沿って入れているとか、そういった具体的なものが必要だと思います」と主張しました。

また、現在多くの自治体で独自に保育施設の安全に関するガイドラインを作成している事に関しても以下のように内容を紹介します。「浦安市で定めているガイドライン、すごく細かいガイドラインをつくっています。プチトマトは4等分であれば提供可能だけれども、保育園ではほかのものに代替することが望ましい。ブドウやサクランボ、球形というだけでなく、皮も口に残るので危険。チーズは加熱しない限りだめと、すごく

第一回定例会、まゆゆ注目の議員を個人的にピックアップ!!

大西のぶや議員  無所属:保守の会
議会中突然の休憩。再開後不自然に質問が終了
休憩中一体何が?

北朝鮮の金正恩総書記に向けて差別用語を使用した発言をし、市長は「発言を取り消していただきたい」と撤回を求めました。大西議員は「議員の発言を取り消せという権限は市長には無い。市長のその発言こそ訂正をすべきだ」と主張。議論がヒートアップし、議会は突然休憩に…。再開後、大西議員が突然「質問を終わります」と発言し、質問終了。傍聴者からすると、突然議事が休憩に入り再開したかと思えば突然質問が終わり、何が何だか分からなかった事でしょう。

実は、休憩の間『議会運営委員会』という、議員で構成される委員会が開かれました。今回のトラブルをこの委員会で解決しようと試みた結果、「質問を終わりにする」という決着になったのでしょ。

何の説明もなく休憩に入り、再開したと思えば突然質問が終わる。議会を見ていた市民からすると何が起った

のかまったく分からないような今の議会運営では、せっかく傍聴していても市民が置き去りにされてしまうことがあります。これは問題だと私は感じております。




友井かずひこ議員  諸派

これまで放置されてきた選挙日程の問題を指摘! ついに選挙日程改善か

選挙直後の議会ということで、町田市の市議選市長選の日程の悪さを指摘。2月の終わりに選挙結果が出るため、翌年度予算の説明、質疑、表決を大急ぎでしなければならぬからです。また、受験シーズン真っただ中で受験生とその家族の投票率にも影響しそうです。

4年後の選挙を可能な限り早い時期に行うよう提案したところ、候補日は最速で2022年2月6日との回答をゲット。これは次回選挙で改善されるかもしれませんね☆



おんじょう由久議員  公明党
水浸必至のエレベーター?
南町田地下道問題に斬り込む!



南町田地下道の改善に関しては、共産党の細野議員も選挙前に強く訴えておりましたし、私自身もかなり不便に思っている南町田住民の一人です。エレベーターは狭く、大きなベビーカーが乗れないだけでなく、完成から2年ほどしか経っていないのに既に4回も水浸などで停止をしています。

今回の一般質問でおんじょう議員は、南町田の地下道問題のみに焦点を当てた質問をしました。また、自転車利用者のためにサイクルベア(自転車用のエスカレーターのようなもの)などを導入する事に関し、担当課から「幅広く検討したい」とのモヤっとした回答には、力強い口調で具体的な答弁を要求。穏やかな印象があったおん

